

職員表彰

令和2年5月11日に職員表彰状の授与を行いました。

優秀職員表彰

研究開発優秀賞	医薬品課(危険ドラッググループ)
武田章弘, 浅田安紀子, 清田恭平, 土井崇広	
健康食品として販売されていた製品に、無承認無許可医薬品成分であるバイアグラ錠の有効成分の類似物質ジメチルジチオノルカルボデナフィル(新規医薬品成分)が配合されていることを、我が国で初めて確認した。その成果は、全国の都道府県に厚生労働省から通知で示され、薬事衛生上高く評価された。	

研究開発優秀賞	生活環境課
高木総吉	
水道水等の有機フッ素化合物の検査法を作成し、厚生労働省から各水道事業体、登録水質検査機関に発出された。	

業務改善賞	細菌課(腸管出血性大腸菌遺伝子型別検査法(MLVA)導入検討グループ)
若林友騎, 河合高生, 原田哲也, 梅川奈央, 高橋佑介, 河原隆二	
腸管出血性大腸菌の遺伝子型別検査にMLVAを導入するに際して、信頼性の高い検査結果を得るための検査体制を確立した。	

業務改善賞	生活環境課
小泉義彦	
ページ・トラップ・ガスクロマトグラフ(PT-GC/MS)法による揮発性有機化合物の検査において、ヘリウムガスの代替として窒素ガスを用いる方法を開発した。	

功績職員表彰

ウイルス課・微生物課(麻しん流行期検査グループ)	
倉田貴子, 上林大起, 改田厚, 山元誠司	
麻しん集団発生に際し、検査結果から感染経路・感染拡大様式を解析し、得られた情報を行政機関に還元した。	